



ほろろ言





♪1F（陽）スタッフ日より♪

日々の様々な出来事に笑ったり時には悩んだりしながら、これからもより良い生活支援やユニット作りのため、利用者様、家族様、スタッフと共に前進していけるように頑張ります。

そして1つでも多く皆様と一緒に嬉しい、面白い、楽しいと笑い合える日々を過ごしたいと思います。

ユニットリーダー 吉田 佳奈子

陽ユニットに戻ってきってから1年過ぎ、この4月からサブリーダーに就任しました。まだまだ未熟で利用者様の笑顔に助けられながら勉強の毎日です。

慌ただしい中で利用者様に教えて頂くことがたくさんあり利用者様と一緒にいろいろな事を乗り越えています。

これからも穏やかな笑顔をたくさん見せて頂けるように頑張っていきます。

サブリーダー 前田 秀美

楽日荘に勤務して半年経ちました。

まだまだ未熟ですが信頼される介護士になれるよう

これからも頑張ります

永尾 優佳

「楽日荘の皆さんこんにちは。はじめまして」とご挨拶してはや5年の月日がたちます。

陽ユニットからスタートして風ユニットへ異動し、また陽ユニットへ戻ってきました。大変なことが多い中、ちょっといい話を聴かせてもらったり、時には笑わせてもらったり、癒してもらったりと毎日があっという間に過ぎていきます。

“楽日荘”この名前のように皆様が楽しく毎日を過ごして頂けるようにこれからも努力していきますので、どうぞよろしくお願いします

白井 千春

楽日荘に勤めて一年。

いろいろな事が重なりくじけそうになった時も利用者様の笑顔を見ると頑張ろうと思えます。

まだまだ未熟ですが、これからも精進していきたいです。

柴寄 和恵

笑顔を絶やさない様にガンバります。

白藤 智子



♪2F（風） スタッフ日より♪

介護のお仕事をして約10年が経っています。このお仕事をさせてもらう上でよく感じることは、介護職の年数や資格があるから『良い職員』ではないということです。年数や資格が無くても利用者様に対し、色々な面で気づきができる感性を持つことが必要とされる仕事をだと思っています。初心を忘れず日々勉強！そして利用者様も自分自身も笑顔で過ごしていけるよう努めています。それでもやはり、家族様のお力が必要な時もございます。その時は、どうかよろしくお願い致します。

ユニットリーダー 成瀬 史野

お元気な利用者様と新年度を迎えられた事を、大変嬉しく思っています。今年もおひとりおひとりと向き合い、丁寧に個別ケアを行う事で、利用者様が安心して楽しく、穏やかに日々を過ごして下さる様、努めて参ります。

サブリーダー 平岡 恵子

楽日荘に勤務して、早いもので9年目になります。現在はケアマネージャー兼務で皆様のお世話をさせて頂いております。私事ではありますが、両親が介護の必要な状況となっており、家族様の心がやっとなるような思いです。御本人が勿論一番ですが、家族様のお気持ちも大切にできるようお話し、ケアプランも作成していきたいと考える今日この頃です。

起多貴代子

利用者様のお世話や介助をしている時、よく「ありがとう」「おおきになあ」と言ってくださいます。介護福祉士として当たり前の仕事なので、感謝していただくようなこともないのですが、やはり励みになります。でも、一番聞けると嬉しい言葉は「あー楽し!!」です。レクリエーションでも雑談でも笑いながら「あー楽し!!」「あー楽しかった!」と言われると、すごく嬉しくなります。

中村 美樹

日常を施設内で過ごされている利用者様に、季節ごとの行事や食事、毎日のレクリエーションなどを通して、季節を感じて頂けるサービスの提供をこれからも出来ればと思っています。

岩城 和美

料理を通して皆様と繋がることからスタートし、その間カフェ楽にも参加させてもらいました。少しずつですが普段の生活のお手伝いにも関わるようになり、改めて思い出すと、色々な経験をさせてもらっている事を、ありがたく思います。これからもよろしくお願い致します。

大西 史子

昼食作りをさせて頂き約4年経ちますが、ずっと心がけている事は、美味しく、食べやすい大きさ・固さ…利用者様により、提供の仕方も違うので、雑にならぬよう丁寧な気配りが出来るようにしていることです。また、いつも温かく感じる事は、利用者様からの「ありがとう」です。とても重みがあり、今日も頑張ろう!!という気持ちになります。これからも一日一日、皆様の笑顔が増えるよう、一緒に時間を過ごして行きたいです。

羽田野てるみ





人の温かさが、新たな温かさを呼ぶ場所

商店街の1階にあるまちかど広場

今春
リニューアル
オープン予定

ふれあいスペース 楽

ふれあい利用の場合は、無料でご利用可能です。

地域が元気になるためには、そこに暮らす高齢者や子ども、子育て中の若い人々、困難を抱えた若者さらには外国人も含めて、孤立することなく、互いに繋がり、支えあえる関係ができることが大切ではないかと思っています。また、大津のいいところ、誇れるところを再発見し、故郷意識を醸成し、文化としてきちんと後世に伝えることも重要です。趣味や楽しいこともいっぱい取り入れて、みんながつながり、交流し、学べる、そんなちょっと変わった、ちょっとよくばりなスペースを目指しています。



平素は、お力添えいただきありがとうございます。
楽日荘は、この4月で13年目を迎えました。わたくしも管理者となって、3年が過ぎました。スタッフや家族様に支えていただき、今日までこれだと思っております。利用者様に、楽しく毎日を過ごしていただけるよう、スタッフ一同で支援していきますので、今後ともご支援、ご指導のほど よろしく願いいたします。

管理者 園山 陽子

自分がこの年齢になって(今年 45 歳)、改めて…というより更に生きていく難しさ大変さを実感しております。
仕事関係の事、また友人知人と喋っていても、例えば自身の事になれば健康、健康が問題なくとも家族に…、子どもの教育や親の介護など皆それぞれ大なり小なり悩みを抱えて生きていることに自身の事も含め、考え込むことが増えてきているのです。そう考え込んでいる時に利用者様に会えると、自分よりずっと辛かった時代を経験されて、こうしてまだまだ笑顔で過ごされているのに、半分程の年齢の自分がそんな事ではいけないのではないか、自分は何を言っているのかといつも思うのです。
利用者様のちょっとした笑顔から生きていく大切さを実感している今日この頃です。
またこの春から新しい年度が始まりました。13年目を迎えた楽日荘。今年度も利用者様はもちろんスタッフも皆が笑顔で居られる楽日荘であってほしいと心から願っております。またそれに向けて頑張っていきたいと思います。

施設長 佐々木 直人



編集後記

一年ぶりに「ほんわか通信」を発行できました。
利用者様の変わらぬ笑顔とスタッフの心構えを再確認しました。
いつもご協力くださる家族様に感謝いたします
楽日荘のホームページ、ブログもヨロシクお願いします。
ホームページ・ブログ <http://www.rakujitusou.com/>



日頃はホームの医療連携にご理解とご協力をいただきまして、ありがとうございます。
今年の冬は雪が多く、天候不順も続きました。昨年はホームでインフルエンザの流行が二回もありましたので、今年が心配でしたが、おかげさまで何事もなく無事に春を迎えられそうな予感がしております。
これも皆様のご配慮やご協力のおかげと感謝いたしております。
今年もまた、利用者様にとって健康で穏やかな一年になりますようにお手伝いさせていただきたいと思っております。
どうぞよろしくお願い致します。
看護師 下玉利 範子